

通信部長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
管直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月4日	送信時刻 1659	作成時刻 1804	作成者 [Signature]	記事	予定組基準艇トシテ、乗員ヲ配員サレ度 右ハ運輸省ニ一時使用(大阪サノラストシ ヲシテ屑鉄輸送)セラルル、予定 (終)	SS一九號ハ九月五日附特別保管艇ニ編入、	番號	定指	艦發所	艦送所
							三	少ナ	東京	東京
							通信文	所艦信受	セ10.30セ4	
							平文暗號()	著	信	著
							(無線有線)	佐復		
								著	報	受
								各復		
								分區理整	者信發	ニ復總

着信

新着

附表第一 (様式第一)

0102

整理番號

10

電波

9260

K.C.

暗號部
電信部
通信者

關係者
當直將校
副長
(司令)長

司部部附
通信參謀

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官
司令長官

紙用文譯案起報電軍海

9月 5日 受信時刻 20 35 作成時刻 23 00 翻譯者 (印) 記事	乗員転用、付いた後合ス	輸者(サキストン)行	一、現状儘移管ニ行動ニ由テナル修理ハ運	許可セラル移管期日後合ス	航乗員等ノ其事務ヲ一任実施セシム	使用(運輸者)ハサキストンニ修理運	解撤艦艇ノ肩鉄輸送ノ爲同者ニ時	S/S 九梯ノ左ニ依リ運輸者ニ移管	番號	定指	艦發所信	艦送所信				
									九	イ		東放				
									所 繼 信 受				26.5075			
									者 信 着				佐復			
者 報 受				各復												
分 區 理 整				者 信 發												
				復												
0103				整理番號				電波 4630 K.C.								

通信文

平文暗號

(無線有線)

附表第一 (様式第一)

暗 電 通
號 信 信
部 部 者

關 當 副 (艦
係 直 長 (司令
者 將 長 長)

司 通
部 信
附 參
謀

幕 首 參 司 司
僚 席 謀 令 令
僚 參 長 官 官

紙用文譯案起報電軍海

月	日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	番號	定	指	艦發信	艦送信
							九			
通信文 平文暗號 () 無線有線						所	艦	信	受	
						者 信 着				
近々サキスドソウヨリ関係者佐復ニ 出頭ノ予定						者	報	受		
						分 區 理 整				
0104						整理番號	電 波	K.C.		

附表第一 (様式第一)

司令長官 司令官 參謀長 首席參謀 幕僚
 通信參謀 司令部 通信部 關係者 當直將校 副長 (司令)長
 通信者 電信部 暗號部

海軍電報起案譯文用紙

海軍部

9月11日 受信時刻 12:25	作成時刻 13:45	作成者 久	記事 ↓	八天候ニ依リ変更ニ事アリ 出港シ左ニ依リ行動セシムル 巨濟ヲ附ス(第一軍)以外ノ引渡 及ヒ豊後島ニ分テ同日引渡港ニ入 敷散種人艇及ヒ護衛艇トシテ早崎 ニン群、中國、渡シ各艇ヲ第一軍 一九月十五日抽載 特利(第四團)引渡ハ左ニ依リ計畫中	番號	定指	艦發信所	艦送信所
					五	シリ		中致
					所	艦	信	受
					11/10/0	者	信	着
				者	報	受		
				者	報	受	總司令官	
				分區	理整	者信發	復總	
0105	整理番號			電波	9260	K.C.		

通信文

平文暗號

無線有線

附表第一 (様式第一)

暗 電 通
號 信 信
部 部 者

關 當 副 (艦
係 直 長 (司令
者 將 長 長)

通 通
信 信
部 部
附 附

幕 首 參 司 司
僚 席 謀 令 令
參 參 官 官
謀 謀 官 官

紙用文譯案起報電軍海

月	日	受 送 信 信 時 時 刻 刻	作 成 時 時 刻 刻	作 成 者 者	記 事	番 號	定 指	艦 發	艦 送
								所 信	所 信
通信文 平文暗號() 無線有線						所 艦 信 受			
						者 信 着			
						者 報 受			
						分 區 理 整		者 信 發	
(イ) 解組ハ... (ロ) 中國組ハ... (ハ) 英國組ハ... (ニ) 補給... (ホ) 依リ...						0106 整理番號 電波 K.C.			

附表第一 (様式第一)

司令長官 司令官 參謀長 首席參謀 幕僚 通信參謀 司令部附 艦長 (司令) 副長 營直將校 關係者 通信者 電信部 暗號部

海軍電報起案譯文用紙

9月11日 受信時刻 12 45 作成時刻 14 25 翻譯者 何々 記事	イ 吳在泊ルハ修理完成後速ニ回航 ロ 吳在泊ルハ十八日暮但シソ解渡第一軍前係 ハ 吳在泊ルハ十八日暮但シソ解渡第一軍前係 ニ 吳在泊ルハ十八日暮但シソ解渡第一軍前係	番號	定指	艦發所	艦送所
		ルニ	イ		中
		所	艦	信	受
		者	信	着	
通信文		平文暗號 () 無線 有線			
如、右條集令ハ左ニ依ル但シ英國引渡ルハ中ニ示ル ニ回航セラルモノ及ヒ米國引渡ルハ現所在地ニ待期ス イ 橫須賀在泊中、輸九ソ解行還送ル(輸一九中國行 還送ル)及ヒ巨濟ハ十七日 其ノ他ノ於ハ二十日暮 ロ 吳在泊ルハ十八日暮但シソ解渡第一軍前係 ハ 吳在泊ルハ十八日暮但シソ解渡第一軍前係		者	報	受	
		者	報	受	
		分區	整理	者	信發
				復	總
0107	整理番號	電波	9.26°	K.C.	

海軍電報部

附表第一 (様式第一)

通信者
電信部
暗號部

(艦)司令長
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	作成時刻	作成者	記事	番號	定	指	艦發信所	艦送信所	
							所	艦	信	受	
通信文						者	信	着			
平文暗號 () 無線 有線						者	報	受			
五、補給ハ抽籤後現存所所在地ニ於テ実施ス 但シ舞鶴所原狀(舞鶴殘留艦ヲ除ク)ノ 燃料補給及ヒ横須賀所原狀ノ追加燃料補給ハ 左ニ依ルニ於テ実施 六、右ニ依ルニ於テ定至急ニラサレヌ						分區	理整	者信發			

0108

整理番號

電波

K.C.

附表第一 (様式第一)

暗電通
號信信
部部者

關係當副(艦
係者直將長(司令
者校長令)長

通信參謀
司令部

幕僚 首席參謀 參謀長 司令官

海軍電報起案譯文用紙

9月 5日 受信時刻 20 45 作成時刻 23 30 尾 翻譯者 均 記事 ↓	秋田港(秋田縣) 春風 佐世保 竹ノ舞 鶴 トノ舞 鶴 イカヲ 七ノ丸 七ノ丸 秋田港(秋田縣) 春風 佐世保 竹ノ舞 鶴 トノ舞 鶴 イカヲ 七ノ丸 七ノ丸	各所所在地ニ於テイナリト所所在地ト同府縣廳ニ 同第三八號 解撤艦艇引渡要領ニ準シ トト使用ヲ許可セラルニ復總第三八號 左記行動不能艦艇ハ左記各港所搜捉 トト使用ヲ許可セラルニ復總第三八號	番號	定指	艦發所信	艦送所信
			ウイ 0ナリ			東放
			所	艦	信	受
			26.5075			
者				信	着	
				各復		
者				報	受	
				各官 艦部		
分區				理艦	者信發	
				復總		
整理番號				電波	4450 K.C.	
0109						

海軍電報部

附表第一 (様式第二)

暗號部
電信部
通信者

關係者
當直將校
副長
（司令）長

司令部
通信參謀
司部部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官

海軍電報起案譯文用紙

月	日	受信時刻	通 信 文	平文暗號（ 無線 有線	番號	定指	艦發所信	艦送所信		
					所	艦	信	受		
翻譯時刻	作成時刻	翻譯者	記事	者	信	着	者	報	受	
					分區	整理	整	者	信	發

一、大分県（福永縣）澤角 横須賀
 二、柳 佐世保 蓮 佐世保 椿 岩
 三、矢尾 横須賀 海九五ノルミ
 三、久里濱港（神奈川県）潮風 横須賀
 第一泊浦 横須賀 ノルミ 横須賀
 岩 桂 大坂
 四、宇部港（山口縣） 大才ノ 岩
 三、夕力 岩 ノルミ 佐世保

0110 整理番號 電波 K.C.

附表第一（様式第一）

暗號部
電信部
通信者

關係者
當直將校
副長
(司令)長

河部部附
通信參謀

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官
司令長官

紙用文譯案起報電軍海

月	日	受信時刻	作成時刻	翻譯者	記事	通信文	番號	定指	艦發信所	艦送信所
							所	艦	信	受
						平文暗號 ()				
						無線 有線				
							者	信	着	
							者	報	受	
							分區	理整	者信發	

五若松港(福島縣)冬月 佐世保
 現在變管船部事務所トニテ
 使用中ノモノハ同任務終了次
 年引渡ス

0111

整理番號

電波

K.C.

附表第一 (様式第一)

暗號部
電信部
通信者

關係者
當直將校
副長
(司令)長

司令部附
通信參謀

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

紙用文譯案起報電軍海

7 月 6 日 受信時刻	作成時刻	翻譯者	記事							番號	定指	艦發信所	艦送所		
										所艦信受	者信着	者報受	分區理整	者信發	
通信文 平文暗號 () 無線 有線 () 其他詳細ハ因テ團引渡艇名ハ線通信 實施要領ニ依ル ()										No. 2					
0113										整理番號		電波		K.C.	

附表第一 (様式第一)

通信者
電信部
暗號部

副長
當直將校
關係者
(司令)長

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9 月 9 日 送信時刻	13 27 作成時刻	15 45 作成者	大内 記事	入港時ハフパイロットノ乗艦ヲ要セズ	第四回引渡艦及ビ還送艦左セ保	番號	定指	艦發信所	艦送信所				
						四	イナリ	佐電					
						通信文				所艦信受	セ/013709		
						平文暗號()				者信着			
						無線有線	者報	艦還送艦					
							舞橋吳	還送艦					
							徳復復	艦還送艦					
							管管管	艦還送艦					
							分區理整	者信發					
								右復管					
0114				整理番號	12	電波	6375	K.C.					

部
籍部
史

附表第一 (機式第一)

陸

復第 五二

昭和三年九月六日

陸軍復員局長

第二復員局長

提出

一、引渡目録、陸揚物件目録、引渡書、領收書

各二部

但し旧海防艦第二号及羽節ニ対スル分

二、聯合軍引渡物件目録 各二部

但し旧海防艦第二号及羽節ニ対スル分

九月九日付申渡使(以)上(以)下(以)入(以)出

陸

海軍

(美濃源紙)

29.9

0115

暗號部
電信部
通信長

關係者
當直將校
副長
(司令)長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官

紙用文譯案起報電軍海

9月 12日 受信時刻	16 57 翻譯時刻	16 15 翻譯成者	2 平野 記事	第四回引渡艦ニ對スル應急出動艦ハ適當ナル 艦艇ヲキニ付米國引渡ニ決定シモトテ充當スルコト ニ決定セリ	三 五	番號	定指	艦發所	艦送所
						東京	東京	東京	東京
通信文 平文暗號 () 無線有線					所	艦	信	受	
					12	16	25		
					者	信	着		
					二復總長				
					者	報	受		
					横濱坂	各復			
					分區理	整	者信發		
							總長	復	
整理番號					電波	有	K.C.		

平野 記事

附表第一 (様式第一)

0116

河野芳

吳復第五一四號

昭和二十二年九月十三日

第一復員局長殿

吳地方復員局長

提出

- 一 引渡物件目錄
- 一 陸揚物件目錄
- 一 引渡證書
- 一 領收證書

各四部

但し舊海防艦奄美及同第一五四號に對する分

(別紙添)

(終)

0117

一九四七年九月二日 (二二・一五〇) 接受

文書 REF/8/15/74 (SO) 第一九五四號

海軍、米極東海軍部隊指揮官 海軍中將 R M グリフィン

宛、運輸省

經由、大蔵省、東京終戦連絡中央事務局

首題、合衆國及英國に屬する舊日本海軍駆逐艦及海防艦の解撤の件

関連文書 (A) ROAMIN 第一七六一號首題「舊日本海軍艦艇の破壊」の件

同封文書 (A) 解撤の爲に引渡される舊日本海軍艦艇の割當計畫、合衆國艦艇

の部

(B) 解撤の爲に引渡される舊海軍艦艇の割當計畫、英國艦艇の部

同封文書 (A) 及 (B) は合衆國及英國に屬する特定舊日本駆逐艦及海防艦を

表にしてある。

日本政府は之等艦艇を指示された造船所で解撤することを許可する。

同封文書に示した豫定日程を認可する。

2/5

五節に詳記した如く嚴正な會計をも行ふこと。日本政府は追つて之等艦艇より得られるスクラップに對し英米兩國政府に拂ふべき償還金額の通知を受ける。

解撤開始前に特に指定された機装品は取外し英米兩國政府代表に引渡すこと。

主要軍艦解撤に關して報告書を提出したと同様な要領で極東海軍部隊指揮官に寫眞四葉添へて解撤經過月報を提出すること。

同封文書(A) 米船舶の部

解撤に引渡される為海軍艦艇の割當計畫

艦名 艦種 位置 排水噸

解撤引受
會社名

作業豫定日程

艦名	艦種	位置	排水噸	解撤引受 會社名	作業豫定日程
櫻 提	海防艦	吳	一〇二〇	吳・播磨	一九四七年九月一日―十二月一日
初 節		佐世保	一〇二〇		
保 高		横須賀	一〇二〇	浦賀ドック	一九四七年九月一日―四八年一月一日
十一號		佐世保	九〇〇	佐世保船舶	一九四七年九月一日―十二月一日
二十二號					一九四七年十月一日―四八年一月一日
二十六號		舞鶴		吳・播磨	一九四七年九月一日―十二月一日
三十六號		横須賀	九〇〇	鶴見鋼管	一九四七年九月一日―四八年二月一日
三十七號			八一〇	川崎泉州	一九四七年九月一日―四八年二月一日
四十九號				清水鋼管	
五十八號		佐世保	九〇〇	佐世保船舶	一九四七年九月一日―十二月一日
八十七號			八一〇	香燒島・川南	一九四七年九月一日―十二月一日

樺 百五十八號

海防艦 驅逐艦

舞鶴 九〇〇
佐世保 一五八〇
一五三〇

舞鶴、飯野
配當豫定

一九四七年十月一日―四八年二月一日

0121

封文書(B) 英國の部

解撤に引渡される舊海軍艦艇の割當計費

艦名	艦種	位置	排水噸	解撤引受 會社名	作業豫定日程
美橋	海防艦	舞鶴一〇二〇	廣島、三菱	一九四七年九月一日—四八年一月一日	
夏月	驅逐艦	横須賀一〇二〇	名古屋ドック		
五四號	海防艦	三〇八五	浦賀ドック	一九四七年九月一日—四八年二月一日	
五六號		佐世保 九〇〇	浦邊ダヅマ	四八年一月一日	
六〇號		舞鶴 九〇〇	舞鶴、飯野		
七號		七尾、三菱			
		佐世保 八一〇	香燒島、川南	一九四七年十一月一日—四八年二月一日	

寫

舊海防艦一五四號を内務省に引渡します
但し大藏省を経て占部造船株式會社に引渡しの分

昭和二十二年九月十日

吳地方復員局長
矢 牧

廣島縣知事
楠 瀨 常 務 殿

立會人 廣島財務局長

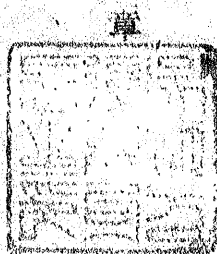
中國海運局長

占部造船株式會社社長

代理 山田清奇

代 不破 宏

代 中 友 幸



0123

寫

海防艦一五四號要目

軸 馬 力	總 機 械	主 機 械	最 大 速 力	排 水 量	吃 水	最 大 幅	全 長
三、五〇〇馬力	2	タルピン機械 X 1	一七五節	九〇〇噸	三〇五米	八六米	六八〇米

0124

寫

舊海防艦一五四號を内務省に引渡しします
但し大藏省を経て占部造船株式會社に引渡しの方

昭和二十二年九月十日

吳地方復員局長
矢 牧

廣島縣知事
楠 瀨 常 備 殿

立會人 廣島財務局長

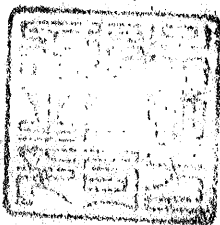
中國海運局長

占部造船株式會社社長

山田清奇

不破 宏

占部造船株式會社社長



0125

寫

海防艦一五四號要目

軸馬力	罐	主機	最大速度	排水量	吃水	最大幅	全長
二五〇〇馬力		タルビン機械 X 1	一七五節	九四〇噸	三〇五米	八六米	六八〇米

0126



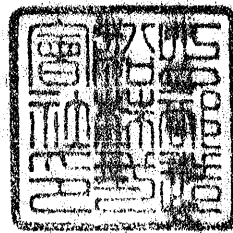
舊海防艦一五四號を受領しました

昭和二十二年九月十日

廣島財務局長

高橋 齋 殿

立會人



占

會社

占

部

五

郎



興地方官廳局長代理
廣島縣知事代理
中國海運局長代理

河野克次
西村勝登
不破若夫



0127

海防艦一五四號要目

全長	六八、〇米
最大幅	八、六米
吃水	三、〇五米
排水量	九四〇噸
最大速力	一七、五節
主機	タルビン機一基
副機	二基
軸馬力	二、五〇〇馬力

0128

舊海軍所屬海防艇受領證

別紙舟艇を奥地方復興局より受領しました。

昭和二十二年八月二十五日

香川縣知事

奥地方復興局長殿

0129

別紙

公簿番	種別	現況	取配	備考
一七三一	海防	廣高松市四國船渠	準備中止状態 (六〇%完成)	船渠により建造中止
一七三二			(四五%完成)	

0130

通信者
電信部
暗號部

(司令)長
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月 13日 送信時刻	11 05 作成時刻	46 作成者 藤久 記事	米國側ヨリ注意アリタリ	整備ニ関シ萬全ノ注意ヲ拂フ様 撫メテ大ナルヲ以テ特ニ各艦ハ 其ノ長否ハ今後ノ命命家ニ残ル處 四ヶ國引渡ハ第四國カ最ニ後ニシテ	番號	定指	艦發信	艦送信
					四	イ ナ リ		中 裁
					所	艦	信	受
					13	10.00		
				通信文	者	信	者	
				平文暗號()	引渡艦取	第四國	各復	
				(無線有線)	者	報	受	
					分區	理發	者信發	
							總復	

海軍部
電報部

附表第一 (様式第一)

0131

整理番號

9

電:波

9260

K.C.

暗 電 通
號 信 信
部 部 者

關 當 副 (艦
係 直 長 (司
者 將 校 令)長

司 通 通
部 信 信
附 參 參

幕 首 參 司 司
僚 席 謀 分 令
參 長 官 官
謀 長 官 官

紙用文譯案起報電軍海

9 月 13 日 受 信 時 刻	17 10 翻 譯 時 刻	10 10 翻 譯 者	10 10 記 事	待 度 々 々 = 注 意 心 サ レ テ 後	同 下 刻 以 後 特 = 中 一 次 放 送 ノ	コ ム ナ カ ブ イ = テ テ 度 送 ル	第 四 團 司 渡 殿 ノ 抽 籤 ハ 十 五 日 一 〇 〇 〇	通 信 文 平 文 暗 號 (無 線 有 線	番 號	定 指	艦 被 信	艦 送 信	
									一 二	イ ナ リ		中 放	
									所	艦	信	受	
									13E 1025				
									者	信	着		
									冬 復				
									者	報	受		
									一 九 一 九 第 四 團 司 渡 殿 (除 取 復				
									分 區	理 整	者 信 發		
									復 復				
0132									整 理 番 號	電 波			9200 K.C.

海軍部

附表第一 (様式第一)



奥復第五一五號

昭和二十二年九月十五日

復員廳第二復員局長殿

奥地方復員局長

提出

マ舊海軍所屬海防艇受領證

但し香川縣知事に引渡の分

別紙添

一通

終

0133



吳復第五一六號

昭和二十二年九月十五日

吳地方復員局總務部長

廣島縣總務部長殿
 廣島財務局國有財産部長殿
 中國海運局船舶部長殿
 甘粕産業株式會社々々長殿
 北川産業株式會社々々長殿

舊海防艦引渡の件通知

舊海防艦六二號及び二二五號は今般夫々北川産業（大阪）及び甘粕産業（大阪）に於て解撤の事に決定したから九月二十三日〇九〇〇吳市海岸通七丁目吳管船部に於て引渡を行ふに付代表者出席され度い尙立會者は
 印刷を携行され度い

寫送付先

廣島財務局吳出張所

中國海運局吳支局

（終）

0135

暗號部
電信部
通信者

關係者
當直將校
副長
(司令)長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官

海軍電報起案譯文用紙

9月15日 送信時刻	13:23 作成時刻	13:45 作成者	13:45 記事	四組 中國(青島又上海)	三組 米國(輸一四七荒崎加徳ヲ除ク七夏ハ青島ニ於テ引渡ニ變更)	二組 ソ連(ナホトカ)	一組 英國(新嘉坡)	決定セリ	第四團引渡艦船引渡國(引渡港)左ノ通り	ト ノ	番號	定指	艦發信所	艦送信所
											一	二	中	放
											二	二	ナ	リ
											所	艦	信	受
通信文										20.206/5				
平文暗號()										無線 有線				
者										信				
輸九一九										引渡艦船				
者										報				
者										受				
者										復				
分區理整										者信發				
者										復				
者										長				

0136

整理番號

電波

9260 K.C.

附表第一 (様式第一)

廣海軍所屬海軍部收照

朝鮮哨戒船隊を興地方復員局より受領した

昭和二十四年七月二十日

香川 昭 知 事

廣島海軍部 下山 守 氏

興地方復員局長 殿

0137



吳復第五一九號

昭和二十二年九月十六日

復員廳第二復員局長殿

吳地方復員局長

提出

一 舊海軍所屬舟艇領收證

但し香川縣知事に引渡の旨特一四〇號に對する分

(別紙添)

一通

(終)

0140



二三癸商第86號

昭和三十一年八月二十五日

香川縣知事

高島縣高島市下字町

吳地方復興員會會長殿

田海軍所屬舟艇領收書

別紙噴海特務艇を吳地方復興員會より受領した

別紙（引換書上同一）

0141

INVENTORY OF ARTICLES
TO BE DELIVERED TO R.N.
ESCORT AMAMI

(Sep. 16, 1947)
K.D.D.B.

No.	Name of Article	Quantity	Unit	Note
1	12cm binocular	2	piece	to be delivered to R.N.
2	magnetic compass (with accessory)	1	set	"
3	mercurial barometer	1	piece	"
4	clock (one day wind)	3	"	"
5	chronometer	1	"	"
6	registering thermo & barometer	1	"	"
7	7 times prism binocular	3	"	"
8	sextant	3	"	"
9	sounder (with accessory)	1	set	"

(THE END)

0142

INVENTORY OF ARTICLES
TO BE DELIVERED TO R.N.
ESCORT No.154

(Sep. 16, 1947)
K.D.D.B.

No.	Name of Article	Quantity	Unit	Note
1	clock (one week)	2	piece	to be delivered to R.N.
2	12cm prismatic binocular	2	"	"
3	7 times prismatic binocular	1	"	"

(THE END)

0143

暗 電 通
號 信 信
部 部 者

關 當 副 (繼
係 直 長 (司
者 將 長 令)長

通 通
部 部
附 參 謀

幕 首 參 司 司
僚 席 謀 令 長
僚 參 長 官 官

紙 用 文 譯 案 起 報 電 軍 海

番 號	定 指	繼 發 信 所	艦 送 信 所
三九			中 放
所 繼 信 受			
157140			
者 信 者			
二 復 總			
者 報 受			
佐 吳 各 復 橫			
分 區 理 整		者 信 發	
		復 總	
9 月	15 日	16 日	17 日
受 信 時 刻			
作 成 時 刻			
作 成 者			
記 事			
二 應 急 出 動 艦 黑 神			
何 レ モ 二 十 一 日 〇 八 〇 〇 佐 世 保 著			
荒 崎 掃 海 艦 二 一 號 八 十 九 日 一 六 〇 〇 專 鶴 水			
佐 世 保 二 回 航 ス 掃 海 艦 一 九 號 八 十 八 日 一 六 〇 〇			
一 掃 海 艦 一 九 號 荒 崎 掃 海 艦 二 一 號 〇 〇 〇 〇			
二 復 總 タ ナ ハ 番 電 返 (九 月 十 日)			
第 四 回 引 渡 船 船 二 対 シ 左 記 取 討 ラ レ 度			
無 線 有 線			

河野部員

附表第一 (様式第一)

0144

電 波 9260 K.C.

暗號部
電信部
通信者

關係者
當直將校
副長
(司令)長

通信參謀
司令部附

幕僚
首席參謀
參謀長
司令官

紙用文譯案起報電軍海

9月16日	受信時刻	1347	作成時刻	1350	作成者	西村	記事	番號	定指	艦發所	艦送所
								五	リム	大阪	
								通信文			
								平文暗號 (無線有線)			
								所 艦 信 受			
								16日 1340			
								者 信 着			
								吳復總			
								者 報 受			
								分 區 理 整			
								者 信 發			
								報復總			
0145		整理番號		6		電波		B		K.C.	

貴第七二番艦(十五日)ノ件北川産業、
甘粕産業ニ伝ハ置ケリ

河原村。新島。...

附表第一 (様式第二)

司令長官 司令官 參謀長 首席參謀 幕僚 通信參謀 司令部附 艦長 (司令) 副長 當直將校 關係者 通信者 電信部 暗號部

海軍電報起案譯文用紙

9月16日 送信時刻 12 35 作成時刻 13 20 作成者 西村 記事	二復總第一八番電(十五日)返 第四回引渡航予是左ノ通り 擇持一九(甚川崎)擇二(十八日一六〇〇)十九日 一六〇〇)舞鶴弁 二十一日 佐世保着	番號	指	艦發所	艦送所	
		四五	至急	東京		
		所 繼 信 受				
		16日 0915				
通信文		者 信 着				
平文暗號() 無線 有線		二復總				
		者 報 受				
		佐吳横 各復				
		分 區 理 整	者 信 發			
			舞復總			
0146		整理番號	4	電波	9200 K.C.	

河野部

附表第一 (様式第一)

通信長
電信部
附號部

副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月18日 受信時刻	23 30	作成時刻 00 30	作成者 佐々木龍事	通信文 第二組行動予是左ノ通り 第一群九月二十八日一六〇〇佐古保系下十日日 の九〇〇「ナホトカ」港外合地真「ホホロト又」 燈台ノ南一〇哩ニテ第一群ヲ合同ノ上ニ二〇〇 「ナホトカ」入港ノ予是 第二群「ナホトカ」港外予是合地真時刻ニ 合月ニル如ク行動セシム	番號	定指	艦發所	艦送所
					三	ウナ		二九
				所艦信受	也二〇七八			
				者信者	二復總 各復 第四回二組引渡艦			
				者報受				
				分區理整				
				者信發	二九			
0147				整理番號	28		電波	675 K.C.

着

寫

河野邦實

附表第一 (様式第一)

通信長
電信部
暗號部

艦長 (司令)
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

7月 20日 受信時刻	16 10 作成時刻	17 00 作成者	石川 記事	譯文	早崎ヲ四(十九日)第二組等(群)(早崎外四隻)ノ 舞鶴ヲ九月二十八日ニ改メラル	二復總第十七(十五日)巻捲開連	番號	定指	艦發所信	艦送所信
							—	—	イ	東
							通信文	所 艦 信 受	21.50620	
							平文 暗號 ()	者 信 着	各復 (除ク改復) 早崎 輸九	
							() 無線 有線	者 報 受	改復 輸九	
								分 區 理 整	者 信 發	二復總
							整理番號	電波	4630 KC.	
0148							17			

何部シ

附表第一 (様式第一)

通信長
電信部
暗號部

(司令)長
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

7月 20日 受信時刻 08 45 作成時刻 09 25 翻譯者 石川 記事	蘇引渡艦第一群行動豫定	番號	五	指	ソイ ナリ	發所	佐 虎	送所	
		所	08.20.19			信			
		者	舞 管船部長			信	二 復 總 部 長		
		者				報	各 復		
		通 信 文		平 文 暗 號		(無 線 有 線)			
				分 區 理 整		者 信 發		早 崎 艦 長	

附表第一 (様式第一)

0149

整理番號

4

電波

7545 K.C.

司令長官 司令官 參謀長 首席參謀 幕僚 通信參謀 前部部附 艦司令長 副長 當直將校 關係者 通信者 電信部 暗號部

海軍電報起案譯文用紙

9月 17日 受信時刻 12 15 作成時刻 12 30 作成者 植村 記事						通信文 平文暗號() ()無線 有線	番號	定指	艦被信所	艦送信所
									東電	至急官報
							所 艦 信 受			
							セ6.15716			
							者 信 着			
者 報 受										
二復總務部長										
吳復總務部長										
者 報 受										
特										
二										
一										
分 區 理 整										
者 信 發										
掃										
三										
整理番號										
電波										
7545 K.C.										

十七日五〇〇佐古保ニ向ケ吳弁
佐古保着十九日三〇〇ノ予宣

三行部

附表第一 (様式第一)

0150

通信者
電信部
暗號部

艦司令長
副長
當直將校
關係者

通信參謀
司令部附

司令長官
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報起案譯文用紙

9月 18日 受信時刻 18 05 作成時刻 18 06 作成者 名木 記事								番號	定指	發送所	發送所價
								三四		佐	佐
								所	艦	信	受
								七	10.05	18	7
通信文 平文暗號 () () 無線 有線								者	信	着	
								佐	佐	復	復
								復	復	總	管
海一七〇 (十日山口縣) 海六九及朝顔 (十五日山口縣) 海一九〇 (十七日福岡縣) 移管終了 関係書類持参ス								者	報	受	
								二	昇	復	復
								復	復	總	總
整理番號								分區	理整	者	信發
										張	佐
0151								電波	3090	K.C.	

海軍部員

附表第一 (機式第一)